

アートギャラリー利用のお客様へのお知らせ

利用条件

☑ 全館共通

- 石鹸による手洗い、手指消毒の徹底及びソーシャルディスタンスの推奨
- マスクの着用（着用していない方の入館は不可）
- 体温確認を含めた健康チェック（ご自宅にて）
- 37.5℃以上の体温、咳の症状、その他体調に不安のある方のご利用をお断りする場合があります
- 大声での会話は控える
- 来場者、参加者の氏名・連絡先収集の協力（LINEコロナお知らせシステムへの登録でも可）
- 施設利用時間は特定の日を除き、20時までとする
- 施設利用前後の会食自粛のお願い
- 原則、各施設の収容率は50%とする

☑ アートギャラリー

事業計画時に配慮する事項

- 入場者数の上限は原則26名まで（スタッフも含める）。これを超えないように受付にて入場制限を行う。

展示スペースの設営にあたって留意する事項

- 人の滞留や対面での会話を回避するため、間隔を置いたスペース作りを行う
- 直接手で触れることが出来る展示物（ハンズオン）は原則禁止
- 感染リスクを低減するため、来館者が展示ケース当に触れる機会を減らす工夫を行う
- 展示設営時に、人と人との間隔を極力とるようにする
- 施設使用後は、受付時にお渡しした消毒セットにて消毒を行う（使用している期間中全て）

来場者に対して取り組むこと

- 来場者用の消毒液を用意し、ホール入口等に設置していただく
- パンフレット、チラシ、アンケート等を配布する場合は、平置きにするなど、手渡しによる配布を避ける
- プレゼント等の差し入れは控えていただく
- ギャラリー内では、会話を控えるよう到来者へ声がけをする
- スタッフ含め、入館者全員マスクを着用する
- 特定の展示作品の前に大勢の人数が滞留しないよう、スタッフの配置を行う。（スタッフの配置が難しい場合、注意喚起を録音したCDの貸出あり）

その他



その他、以下内容の実施も行っております。

- 受付窓口へ飛沫防止パーテーションを設置
- 現金の受け渡し時にトレーを使用する
- 横浜市より制定されたガイドラインに基づき対策を実施
- LINEコロナお知らせシステムの導入

また、以下の条件に当てはまる方には、ご来館をお控えいただいております。

- 発熱または風邪の症状がある方（咳を含む）
- マスクを着用されていない方

新しい生活様式に伴い、ご利用の皆さまには、ご不便をおかけいたしますがご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。